

熊本県総合射撃場 業務報告書

(令和8年4月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

令和8年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～3
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	自主事業状況	4
	1 KSPA・MIZUNO スポーツプログラム	
	2 施設の機能を活用した取組	
IV	維持管理状況	5～7
	1 施設・設備の維持管理	
	2 施設の衛生管理	
	3 安全管理及び体制	
	4 環境に留意した管理運営	
V	管理運営体制	8
	1 運営組織、人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	8～9
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災、地震災害時の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

【添付資料】

資料1 施設利用状況

資料2 職員による鉛回収状況

資料3 鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県の射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理運営を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、また公益性を担保し「県全域のスポーツ振興と県民の健康増進」に貢献することを管理運営の最優先事項として取り組みます。

II 管理運営状況

1 利用者対応

(1) 施設利用状況

4月	利用者数		施設利用料	
	今年度	前年度	今年度	前年度
熊本県総合射撃場	983人	1,050人	3,019,090円	3,027,920円
累 計	983人	1,050人	3,019,090円	3,027,920円

※詳細は別添資料のとおり

※前年度との比較

前年度と比較し、ビームライフル射撃利用者及びクレー射撃利用者が減となったため総利用者数は減、クレー放出機の利用枚数が減ったが、4月からの施設利用料金値上げに伴い施設利用料は微減となった。



(2) 使用料の減免

[個人利用]

利用場所	利用人数
クレー射撃場	11人

(3) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

4月は、利用者からの苦情・要望等はありませんでした。

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ・SNS・パンフレット・リーフレットにより提供しています。

(2) 利用拡大のための取組内容

① 利用機会の拡大

大会名	供用日及び時間変更日時	使用施設
ビームライフルクラブ	1日 (水) 17:30 ~ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	8日 (水) 17:30 ~ 19:30	ライフル棟
2026春季本部公式大会①熊本	11日 (土) 8:00 ~ 9:00	クレー射撃場・諸室
2026春季本部公式大会①熊本	12日 (日) 8:00 ~ 9:00	クレー射撃場・諸室
ビームライフルクラブ	15日 (水) 17:30 ~ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	22日 (水) 17:30 ~ 19:30	ライフル棟

② クレー射撃場

公式戦よりも射撃位置が前にある「トラップフィールド」を導入し、初心者でも楽しめるように設定しています。

③ ライフル射撃場

SB射撃場では「AR50m射撃」の紙標的を設置、電子標的のSB射撃と一部併用利用ができるように設定しています。

④ 利用者優待制度

スタンプカードや事前予約特典など優待制度を行っています。

⑤ 大規模大会・キャンプの誘致・開催

大会名	内容	日付
第一次 鹿児島公式大会	大会補助金の実施	4・5日
2026春季本部公式大会①熊本	大会補助金の実施	11・12日
第一次 熊本公式大会	大会補助金の実施	29日

(3) 地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

4月は、地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働はありませんでした。

3 サービス向上を図るための具体的な取組

(1) 施設のおもてなし

① きめ細やかな利用者サポート

大会名	実施内容	開催日
第一次鹿児島公式大会	大会受付補助、射群編成ボード作成補助、スコアカード作成、大会参加記録用紙作成	4・5日
2026春季本部公式大会①熊本	大会受付補助、射群編成ボード作成補助、スコアカード作成、大会参加記録用紙作成	11・12日
ライフル国スポ予選（第1回） 春季BP/BRランクリスト大会	AR射場の照度設定及びターゲットホルダーの調整、BR射場の照度設定及び動作点検、SB標的の昇降	19日
第一次熊本公式大会	大会受付補助、射群編成ボード作成補助、スコアカード作成、大会参加記録用紙作成	29日

② さまざまなサービス提供

内 容		
・キャッシュレス決済の導入	・AR用エア充填サービス	・簡易テントの貸出
・AR紙標的/電子標的マスク販売	・自販機の設置	・スコープ調整のサポート

③ 快適な施設の提供

○ 熱中症への対策

4月は、熱中症への対策はありませんでした。

(3) その他の取り組み

実施日	場 所	内 容
24日	射撃場周辺公道	公道ゴミ拾い

Ⅲ 自主事業状況

1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

(1) スポーツ教室

① 通年型

教室名	時間	実施日	参加者数
ビームライフル教室	①10:00～11:00 ②11:30～12:30	26日	2名
ビームライフルクラブ	17:30～19:30	1・8・15・22日	13名

2 県全域へのスポーツ振興

4月は、県全域へのスポーツ振興はありませんでした。

3 施設の機能を活用した取組

(1) クレー射撃

① トラップフィールド競技の導入

事業名	実施日	人数
トラップフィールド	17日	1名

(2) ライフル射撃

① 教習射撃の実施

4月は、教習射撃はありませんでした。

(3) 会議室・研修室

① 会議室・研修室の多目的活用（クレーシューティングシミュレーターの導入）

事業名	実施日	人数
クレーシューティングシミュレーター	19日	2名

IV 維持管理状況

1 施設・設備の維持管理

(1) 保守管理計画

[職員による日常点検一覧]

業務名	業務内容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時
射撃機器装置点検	動作確認、機能・通電点検整備	随時

[委託による保守点検一覧(定期)]

業務名	業務内容	実施回数	実施日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日 24時間	毎日24時間 異常無
自家用電気工作物保安管理	受電設備及び分電設備点検	隔月	27日 異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の保守点検	毎月	22日 異常無

[委託による保守点検一覧(臨時)]

業務名	業務内容	実施回数	実施日
			異常有・無
クレー放出機管理業務委託	大規模大会開催時、放出機等のトラブル対応や機械の不具合等に対応するため。	1回	10～12日 異常無

(2) 修繕・改修

[自主修繕等一覧]

4月は、自主修繕はありませんでした。

[業者修繕等一覧]

4月は、業者修繕はありませんでした。

(3) 外構や植栽の維持管理

[業者委託]

4月は、業者による外構や植栽の維持管理委託はありませんでした。

[職 員]

場 所	実施内容	実施日
スキーAB射場、トラップAB射場、管理棟裏、SB射場、レンガ植込み、管理道路西側	除草、剪定	6・7・21・22・24・ 25・26・30日
クレー射場奥平地	クレー回収	7・21日
管理倉庫横側溝	泥上げ	27日

2 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[職員による日常清掃内容]

頻 度	区 域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集
週 2 回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアーライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週 1 回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ処分
月 1 回	(そ の 他) 火薬庫、クレー庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

[職員等による特別清掃内容]

場 所	実施内容	実施日
ライフル棟	清掃	15・25日
クレー射場	マガジン清掃、諸室清掃	20・23・25・30日
各クレー射場選手控室	ペットボトル、空き缶回収	23日

3 安全管理及び体制

(1) 保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

[不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応]

4月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応はありませんでした。

区 分		業務内容	実施予定時期
職員実施		施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	8:30～9:00 日中は随時 17:30～18:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

(2) 環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業 務 名	実 施 日
鉛回収、分別作業(職員により実施)	別添資料2参照
調整池清掃・汚泥回収	別添資料3参照
水質検査(採水日)	なし

4 環境に留意した管理運営

「SDGs」の目標達成に向けた取り組みのひとつとして、環境省の認証制度であるエコアクション21の方針に準じ「省エネ・省資源」「ゴミの減量化」「リサイクル」「グリーン購入」等、環境に配慮した取り組みを推進します。

取り組み	内 容
環境啓発活動	地域公道のゴミ拾い
省エネ・省資源への取り組み	LEDや節水コマの取付けなど、節電・節水に努める
リサイクル・リユース活動	回収した鉛や薬きょうを活用したストラップ等作成、販売

※ (一財) 熊本県スポーツ振興事業団は「第1期熊本県SDGs登録事業者」として、令和6年9月から継続認定を受けております。

V 管理運営体制

1 運営組織、人員配置

射撃場長（統括責任者）のもと1課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備 考
管理棟受付窓口（4～9月）	9:00～18:00	8:30～18:30	施設点検・供用準備を含む
管理棟受付窓口（10～3月）	9:00～17:00	8:30～17:30	施設点検・供用準備を含む

2 職員研修

（1） 一般研修・階層別研修・専門研修・資格取得研修・他施設への派遣研修

区分	研修名・科目	対 象	実施日
外部研修	職員全体研修会（ハラスメント研修）	全職員	14日
内部研修	職員全体研修会（CS研修）	全職員	14日

VI 緊急時対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

[事故等に伴う職員の対応状況]

4月は、事故等に伴う職員の対応はありませんでした。

[常備機器・用具]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架（ディスプレイストレッチャー）	管理棟受付
救急用具：消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	管理棟受付

2 火災、地震災害時の対策・対応

区 分	内 容	対 応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	危険区域の立入禁止措置	1～30日

3 気象災害時の対策・対応

区 分	内 容	対 応	対応日
訓練	光化学スモッグ注意報発令の伝達訓練	発令時の注意事項確認	10日

4 その他の対策

(1) その他の対策・対応

4月は、その他の対策・対応はありませんでした。

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水を備蓄しています。

[危機管理マニュアル]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質（PM2.5）対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	・新型コロナウイルス感染拡大防 止マニュアル
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	

5 保険加入による補償体制

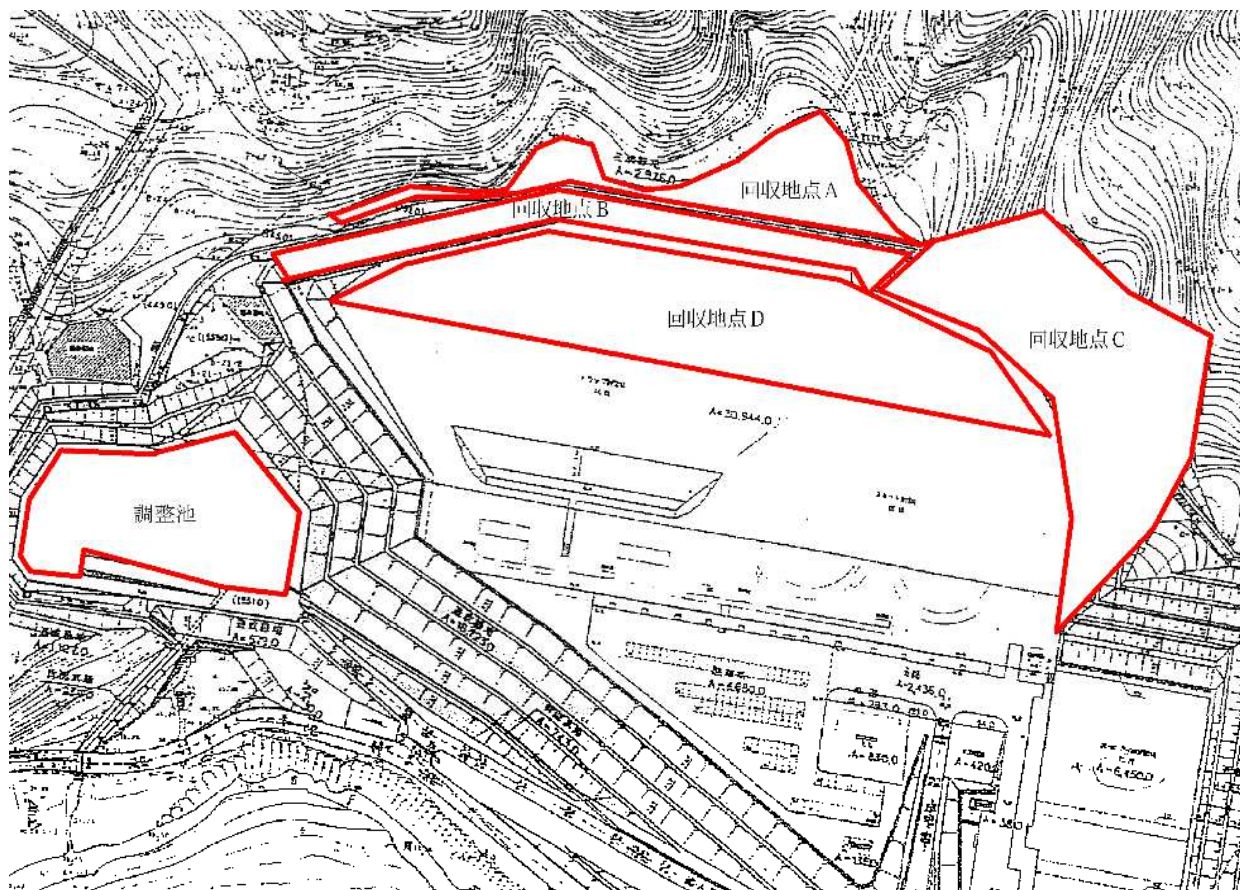
[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本スポーツ施設協会)	[施設賠償責任保険] 対人賠償：1事故につき5億円（1名につき3億円） 対物賠償：1事故につき2億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償：200万円 医療補償：入院1日2,500円
行事参加者補償保険 (Chubb 損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償：200万円 医療補償：入院1日3,000円 通院1日2,000円
個人情報漏えい保険 (東京海上日動火災保険株式会社)	賠償：1請求につき5,000万円 対応費用：1事故または1請求につき2,000万円

実施日	鉛回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	回収地点				調整池汚泥 回収量	備 考
			A	B	C	D		
2日 (木)	130kg							鉛分別作業
7日 (火)	220kg	150kg	○	○	○	○		射撃場以外の施設から職員を動員
16日 (木)	110kg							鉛分別作業
21日 (火)	350kg	150kg	○	○	○	○		射撃場以外の施設から職員を動員
25日 (土)	180kg							鉛分別作業
27日 (月)	195kg							鉛分別作業
合 計	1,185kg	300kg	2	2	2	2	0kg	

装弾発射量	クレー使用枚数	鉛弾量(1発)	推定鉛量	累計鉛量	備 考
	48,019枚	0.024kg	約1,152.5kg	約1,152.5kg	

鉛等回収地点図



鉛回収及び鉛分別作業実績一覧表

実施日	曜日	作業人数	作業箇所	鉛回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	備考
2日	木	4人	倉庫横	130kg		
7日	火	8人	全面回収	220kg	150kg	
16日	木	1人	倉庫横	110kg		
21日	火	8人	全面回収	350kg	150kg	
25日	土	3人	倉庫横	180kg		
27日	月	2人	倉庫横	195kg		
4月回収量合計(26人)				1,185kg	300kg	48,019枚×0.024kg =1,152kg
合計(延人数 26名)				1,185kg	300kg	48,019枚×0.024kg =1,152kg
回収量／鉛散乱量 (1,185kg / 1,152kg) *100 =103% ※鉛回収率						